

# とまちゃん通信

角ともこ県議会レポート

2012.05.May vol.21-1

## 社会保障と税 一体改革

### 増え続ける社会保障費

今、国会では、社会保障と税の一体改革について議論されています。この議論の中では、

90兆円余、その財源は約半分の44兆円余が借金です。そしてその借金は毎年増え続けていて、その要因は社会保障費の増大にあります。

税制改革の中でも消費税アップについて注目が集まっていますが、そもそもは、増え続ける社会保障費に税収が追い付いていないところに問題があります。

20年前の平成2年度の社会保障費は11兆5千億円（一般歳出の29.4%）だったものが、今年度は26兆4千億円（一般歳

今年度、国の一般会計予算は0.2%）から44兆2千億円（歳

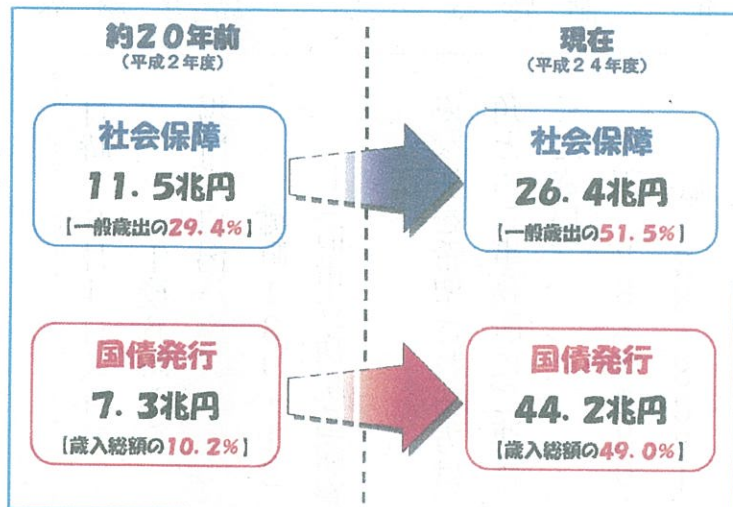
入総額の49.0%）にまで膨らんできています。今、少子高齢化が進んでいますが、この先も65歳以上の人口は2042年をピークに増え続ける一方、65歳未満の若い人たちの人口は減り続けていきます。こうした状況の中では、若い人たちへの負担は増えるばかりです。

### 安定した税収の確保

この状況を打開するため提案されているのが社会保障と税の一体改革です。

税金収入増による財源確保の前に無駄を省いていくことが必要という声をよく聞きます。政権交代後、事業仕分けなどにより、2010年度で9.9兆円、11年度で6.9兆円の財源を捻出し、こども手当や高校授業料無償化、農業個別所得補償

などや社会保障費の自然増に一部が充てられています。今後無駄な事業の見直しなどしていくことは必要ですが、ただ、それにも限界があります。



また、財源として特別会計があるのではないかとという声も聞きます。400兆円といわれる特別会計の純計額（会計上の重複計上などを除いた額）は190兆円で、そのうち借金の元本・利息の支払いが85兆円、年金・医療の給付に58兆3千億円、地方交付税が20兆円、復興予算が3兆2千億円、やりくりできるのは8兆4千億円、財源としては十分ではありません。

予定されている消費税の5%増額分は社会保障費に充てることを明確化し、そのうち1%程度の2兆7千億円が社会保障費の充実に、残り4%程度の10兆



8千億円は社会保障の安定化、つまり自然増で毎年増える社会保障費の財源に使われます。そして社会保障の充実には、子育てへの支援7千億円、医療・介護、年金の充実等に2兆円が予定されています。

また、税制改革では所得税や相続税の見直しなど所得の高い人に負担をお願いすることや、若い人への資産移転をスムーズにすることなども考えられています。

こうしたことを踏まえ、国民の間での議論をしっかりとするためにも、私たちも議員にお任せでなく、意見を述べていきましよう。若い人たちへ負担を付け回すことなく、今のうちに解決に向かって努力していかなければなりません。



### 震災を忘れない

前松江東高校校長の中村清志先生の講演が「出会いと出会い直し」と題してありました。

東日本大震災を忘れてはいけないと多賀城市が作成したDVDを見ながら、震災の状況や災害救援の状況を今一度見ることで震災のことを風化させないことを伝えられました。そして被災者や子どもたちの詩や手記を紹介しながら、心を寄せることの大切さを話されました。

その中で紹介されたのが、「ちむぐくる」という沖縄の言葉です。これはビデオの中で出てくる自衛隊が仮設したお風呂の暖簾に書かれている「チムグクルの湯」を中村先生が取り上げ、この「ちむぐくる」という言葉は「かわいそう」というような意味合いだが、上から目線の言葉でないということの説明されました。同じ目線で気持ちを分かち合う、心に寄り添うということでした。

被災地の皆さんは、ただ現地

を見てくれるだけでもいい、来て見てほしいと言います。今度、私も1年ぶりに陸前高田市に行くことにしています。被災地の調査に会派で出かける機会に、ボランティア活動をさせていたただいたお宅にお話を聞きに行くけど伺ってもいいかと連絡すると、ぜひ来てほしいと答えが帰ってきました。

あの震災を忘れてはいけな いと思いますし、被災地のことに思いを寄せることが何より大事だと思えます。次回のおたよりでは現地のことをお伝えし、被災地のことを忘れない取組を続けていきます。



講演する中村先生

### 街頭から活動報告

民主党の政策や島根県連の活動を紹介と合わせて私の日頃の活動報告を、週1回程度の割合



で小室寿明衆議院議員ともに行っています。皆さんには、街頭から車の中から手を振ってあいさつを交わして頂き、元気をいただいています。

これからも、いろいろなところで活動の報告をしてまいりますので、お声掛けください。どこへでも出掛けてまいります。

### 隠岐に学ぶ地域力

2009年に日本ジオパーク認定を受け、さらに今、世界ジオパーク認定を目指して頑張っている隠岐に注目。フィルムコミッションを立ち上げ島民参加の映画作りをするなど、隠岐の地域力、隠岐の魅力について学びませんか。

とまちゃんクラブでは、ふるさと案内人の吉山治さん(現島根県市町村課長)を招き、お話を伺います。

これを機に今後ツアーも企

画できればと考えていますので、ぜひ皆さんのご参加をお願いいたします。

日時：6月4日(月)

午後6時から

場所：白瀉ハウス

灘町139・12

(旧市立病院菖蒲寮)

※参加を希望される方は、角ともご事務所にご連絡ください。

TEL 28・8880

fax 28・8881